

業務の属人化を解消し、 家族に応援してもらえる職場に！

男女の育休取得率

100%

フレックスタイム制の利用率

100%

残業の大幅削減やフレックス制導入など、柔軟な働き方を取り入れることで社員が無理なく力を発揮できる職場づくりを進めている。休暇をとりやすい風土づくりにも取り組み、家族にも応援される働き方を目指している。



INTERVIEW インタビュー

🗣️ 取り組むきっかけを教えてください！

人事労務のコンサルティングを行う立場として、まず自分たちが働き方改革を実践し、その経験をクライアントに伝えたいと考えました。7、8年前の繁忙期は月30時間の残業もあり、副代表が深夜まで大規模企業を一人で担当することもありました。このままでは不測の事態が起きた際に取引先へ重大な影響が及ぶ可能性があるかと判断し、業務の属人化を解消し、組織全体で対応できる体制づくりに踏み出す大きなきっかけとなりました。

❓ 取組の成果はどうでしたか？

スタッフを増やして業務を分散した結果、繁忙期でも残業時間が大幅に減少しました。属人化を解消し、フレックスタイム制を導入したことで、子どもの行事など家族との時間を大切にできる働き方が実現しています。自社で制度を試行しながら得た実感をクライアントにも伝えられるようになり、提案の説得力も高まりました。

また、社員研修やレクリエーションを充実させたことで、リフレッシュと学びの機会が増え、社員の一体感も高まっています。

極 POINT 取組のポイント

▶ 年間5営業日連続のリフレッシュ休暇を導入

▶ フレックスタイム制を導入

▶ 社員研修やレクリエーションが充実
(家族へのプレゼントも兼ねた研修企画)

VOICE 従業員の声

休暇が取りやすくプライベートも大切にできる職場！

年次有給休暇のほか特別休暇が年5日連続で取得でき、私生活が充実しています。お互い様の雰囲気でも休みも取りやすいです。 (30代・女性)

フレックスタイム制の活用で、働きやすい環境です！

フレックスタイム制を使い、子育て中でも無理なく働いています。子供の急な体調不良にも対応でき助かっています。 (40代・女性)

きわみ これからの極

働き方改革の本質は「働き方を選ぶ」こと。時間続き、場所を選べる働き方としてワーケーションにもチャレンジします。

勤怠管理や給与計算のDXに加え、業務全体のDX推進やAI活用に取り組み、生産性向上を図ります。

企業理念にある「労使双方とその家族が生きがいを感じられる労働環境の構築」を大切に、家族にも応援してもらえる職場を目指します。

代表者の声

代表社員 立山 広将

働き方改革の専門家である社労士法人だからこそ、企業理念でもある「最良かつ新しい働き方を指し示す」ために様々な取組を実践してきました。フレックスタイム制、テレワーク、年間5営業日連続のリフレッシュ休暇など、「働く時間・働く場所」を選べる柔軟な働き方を実現しています。また、家族へお土産を持って帰れるワークショップ付きの社員研修の実施など、これからも労使双方とその家族が生きがいを感じられる職場づくりへチャレンジし続けて参ります。

VISION

